

第26回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成25年12月

応募者名: 静岡市 建設局

事業の名称: 静岡都市計画道路3. 4. 55号

日の出町押切線(大坪工区)整備事業

実施都市名: 静岡市

事業目的

都市計画道路日の出町押切線は、清水区日の出町の国道149号線を起点とし、国道1号・国道1号バイパスを経て、北部に位置する押切地区を終点とする路線であり、市街地の南北交通を担う主要幹線路線である。

全長約6kmの内、約4kmは既に供用開始されていたが、当該区間は、鉄道により交通が分断されており、周辺道路に大きな負荷をかけていた。

本事業の整備により周辺の交通渋滞の緩和、清水区内の交通網の強化を図るものである。

事業概要

事業名称：静岡都市計画道路3. 4. 55号

日の出町押切線(大坪工区)整備事業

路線名：静岡都市計画道路3. 4. 55日の出町押切線

事業箇所：静岡市清水区大坪二丁目～追分四丁目

事業延長：287m

幅員：19. 9～28m

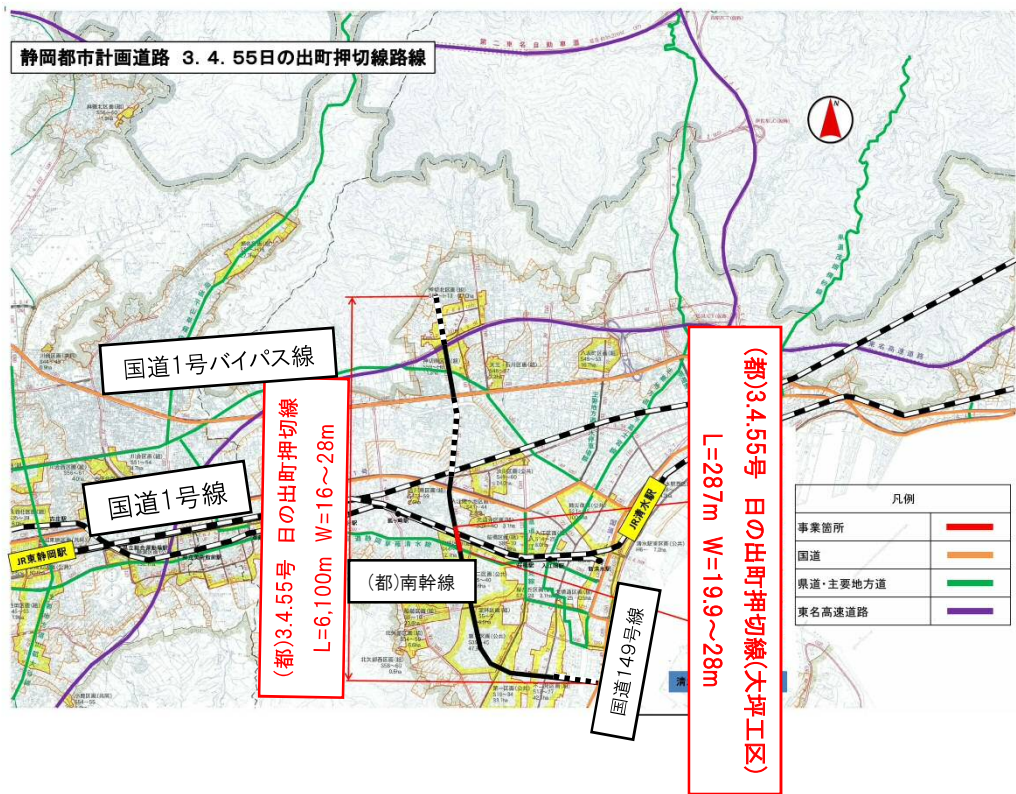
事業費：約59億円

事業実施期間：平成10年度～平成24年度

本事業は、都市計画道路 南幹線から市道 元追分線までの大坪工区であり、鉄道により分断されていた本路線を立体交差(アンダーパス)により連絡するものである。

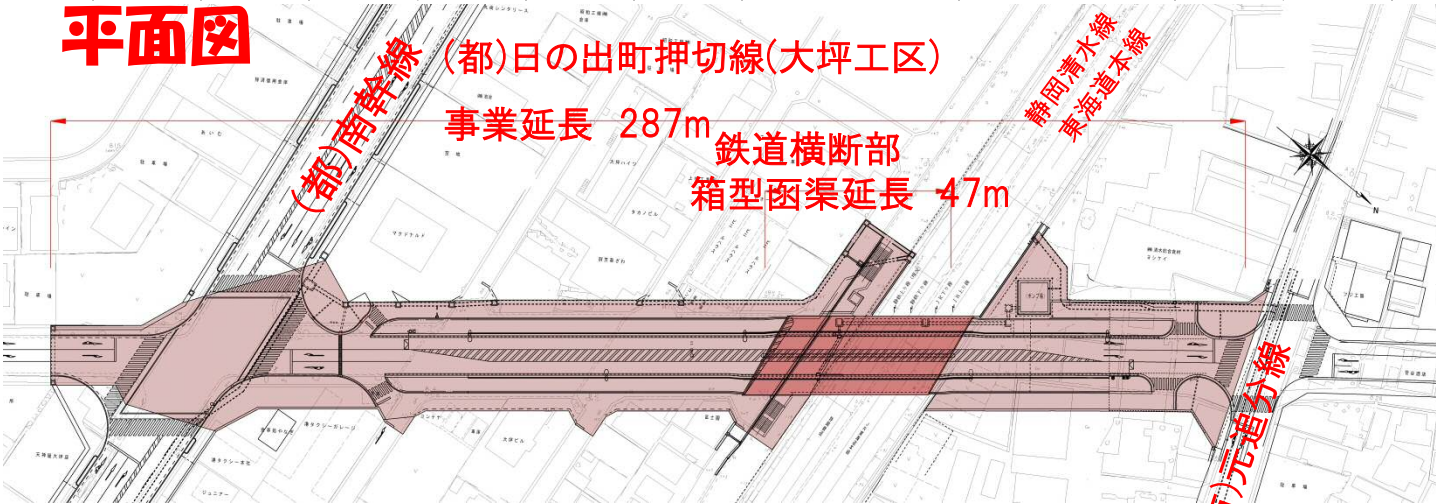
鉄道敷については、推進とけん引を併用した箱型ルーフとボックスカルバートを置き換える工法を用い、又、アプローチ部を重力式擁壁及びU型擁壁構造としている。

事業位置図

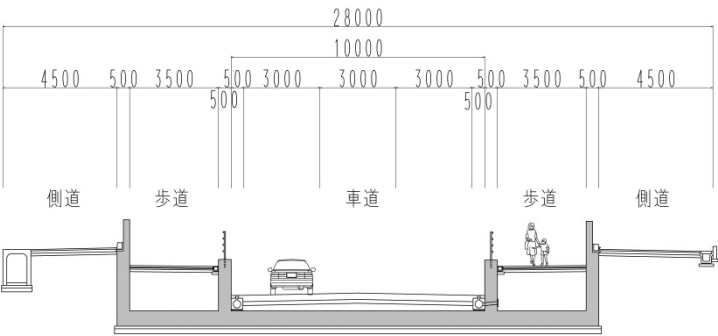


全体図(平面図・横断図)

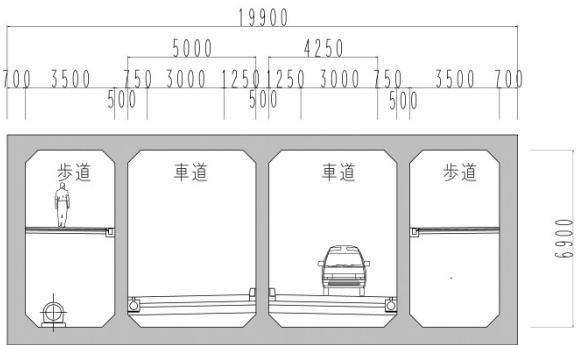
平面図



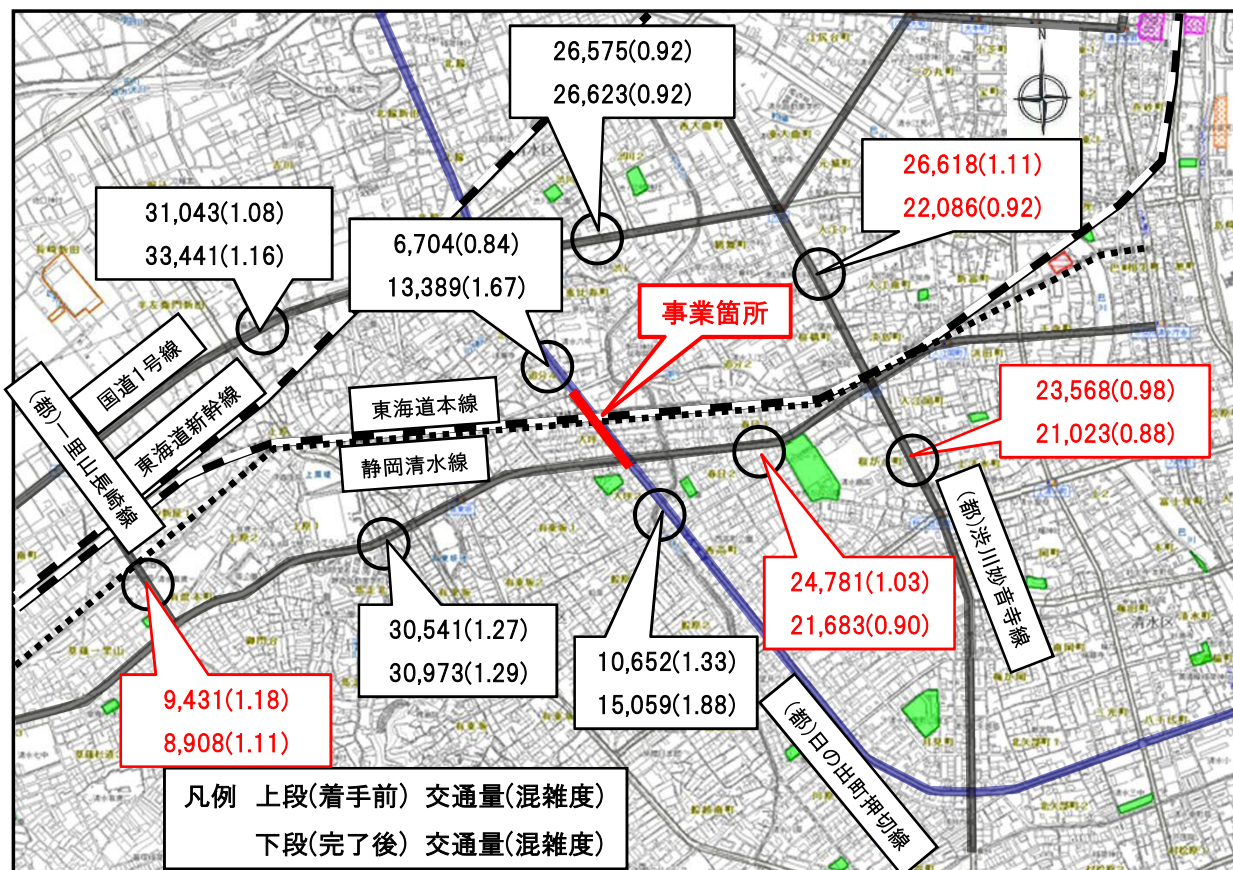
横断図(U型擁壁部)



横断図(箱型函渠部)



日の出町押切線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 静岡都市計画道路3. 4. 55号 日の出町押切線(大坪工区)整備事業

路線名: 静岡都市計画道路3. 4. 55号 日の出町押切線

事業箇所: 静岡市清水区大坪二丁目～追分四丁目

事業延長: 287m

幅員: 19. 9～28m

総事業費: 約59億円

事業期間: 平成10年度～平成24年度

○交通量調査結果 隣接する南北幹線の交通量の低減

(都)一里山長崎線

供用前 実測 9,431台/日

供用後 実測 8,908台/日

-523台/日

(都)渋川妙音寺

供用前 実測 26,618台/日

供用後 実測 22,086台/日

-4,532台/日

「整備効果」

○交通の分散化により周辺道路の負荷の軽減が図られ、慢性的な交通混雑が緩和された。

○主要な東西軸との連絡を強化することにより、移動時間の短縮が図られた。

「その他の事業効果」

○自転車歩行者道の整備により安全に通行することができ、鉄道により分断されていた地域間の交流を促進することができた。

事業前写真

平成18年11月撮影



平成18年11月撮影

平成18年11月撮影



事業後写真

平成24年12月撮影



平成24年11月撮影

平成24年12月撮影

